Theme

通勤・通学でインターコムを使いたい!

アナタにピッタリの1台が見つかる

Sena **Intercom Guide**

豊富なバリエーションを揃えるセナ・インターコム
その中から自分の使い方に合ったモデルを選びたい
フローチャートで選べば、ピッタリの1台が見つかる!

写真／増川浩一　文／八百山ゆーすけ
問：セナブルートゥースジャパン　https://senabluetooth.jp

Q.1 音質はとくにこだわる?

NO

Q.2 ソロ使用がメイン?

NO

ココがポイント

- SFシリーズ専用のHDスピーカーを採用
- コンパクトな3ボタンデザイン
- クリップによる簡単取り付けを実現
- 1対1の通話が可能
- FMラジオチューナーを搭載

SF2

タンデムや2人で走るときに最適な、最長800mの通信距離で1対1のインターコム通話が可能。電話の通話、音楽・ナビアプリ再生に加えてFMラジオも楽しめる。さらにHDスピーカーを採用し、高音質なサウンドも魅力のひとつだ

価格：1万9580円
通話時間：13時間
通話距離（インターコム）：
最長800m（見通しのよいところ）
メインユニット重量：35g

NO

ココがポイント

- コスパ最強モデル
- 一人利用で必要最低限の機能を凝縮
- コンパクトな3ボタンデザイン
- クリップによる簡単取り付けを実現

SF1

音楽やナビアプリの音声案内、電話の発着信など、インターコム通話以外の一人で走るときに欲しい機能が揃ったソロ専用モデル。もちろんSiriやGoogleアシスタントを声で呼び出すことができるなど、スマホをフル活用できる

価格：1万6280円
通話時間：13時間
通話距離（インターコム）：
最長100m（見通しのよいところ）
メインユニット重量：35g

YES

ココがポイント

- 液晶画面で設定が簡単
- 日本語によるボイスコマンド
- プレミアムHDスピーカーを採用
- FMラジオチューナーを搭載

5S

液晶ディスプレイで各モードの状態が一目で分かる“見える”インターコム。スタンダードモデルでありながら、高音質なプレミアムHDスピーカーを採用し、日本語のボイスコマンドが使えるなど、上位機種に劣らない性能を備えている

価格：2万680円
通話時間：7時間
通話距離（インターコム）：
最長700m（同上）
ヘッドセット重量：48g

何を重視するかでセレクトは変わる

通勤・通学のライディングでは、ほとんどのライダーがひとりで走っていることだろう。だからといって、コミュニケーションツールであるインターコムは必要ない、ということにはならない。

今ではインターコムを使っている多くのライダーが音楽やナビアプリの音声案内を聴いている。毎日、同じ時間に同じルートを走る通勤や通学は、単調なライディングの時間になりがちだが、インターコムでお気に入りの音楽を聴くだけで快適な時間になる。また、ラジオ番組やポッドキャストなどを楽しむといった使い方もある。

そんな通勤・通学のソロ・ライディングに最適なセナ・インターコムは「5S」「SF1」「SF2」の3モデル。いずれもコンパクトなボディが特徴で、セナのアイコンともなっている〝ジョグダイヤル〟スタイルであれば「5S」、〝3ボタン〟スタイルならSFシリーズの2台が選べる。

さて、ではこの3台の中から自分に合った1台をどう選ぶかだ。まず、〝音のよさ〟を求めるなら、チョイスは5S一択！　5Sにはハイエンドモデルの50S／Rに標準装備の「プレミアムHDスピーカー」が採用されている。スリムでコンパクトなこのスピーカーは、クリアでメリハリの効いたサウンドを奏でてくれる。

こうした音へのこだわりがなければ、SFシリーズの2台がオススメだ。なんといっても1万円台のリーズナブルな価格が魅力で、スリムなデザインがヘルメットに付けていることを意識させない。その上で、もっぱら通勤・通学で使うのであればソロ向けのSF1を、ときにはタンデムや親しい仲間と2人で走るというのであればSF2という選択肢になる。

あなたは通勤・通学のライディングでインターコムに何を求めるか？〝サウンド〟と〝インターコム通話の有無〟という観点で選んでいけば、おのずとこの3台から最適な1台が見つかるだろう。

そもそも 通勤で利用したい機能って何?

通勤時に最もニーズが高いのは、なんといってもスマホに入っているお気に入りの音楽やラジオ番組だ。ラジオはFMラジオ非搭載のモデルであっても、「ラジコ」のようなラジオアプリで聞くことができる。また、リアルタイムの渋滞情報を考慮したルート案内ができるナビアプリを利用すれば、通勤がもっとスムーズになる

- ナビの音声案内
- 音楽
- ラジオ
- 携帯電話の着信

自宅と職場を往復する通勤・通学のライディングは、クルマに囲まれるように走ることになりがち。そんなラッシュアワーの時間を快適にしてくれるのもインターコムだ

お詫びと訂正

BikeJIN215号で掲載しましたP122-123のセナ「プレミアムHDスピーカー」の記事について一部誤りがありました。SENSインターコム・プレミアムHDスピーカー対応一覧にある50Rは、「プレミアムHDスピーカー typeA」ではなく、正しくは「50R-A0101 50R専用スピーカーキット」になります。50Rは専用スピーカーとなりますが、50Sのスピーカーと同様の性能となります。ご迷惑をおかけしましたことをお詫びし、ここに訂正させていただきます